

文部科学省実施 令和5年度 先導的なオンライン英語研修実証研究事業 (中・高等学校教師プログラム) 実施案内

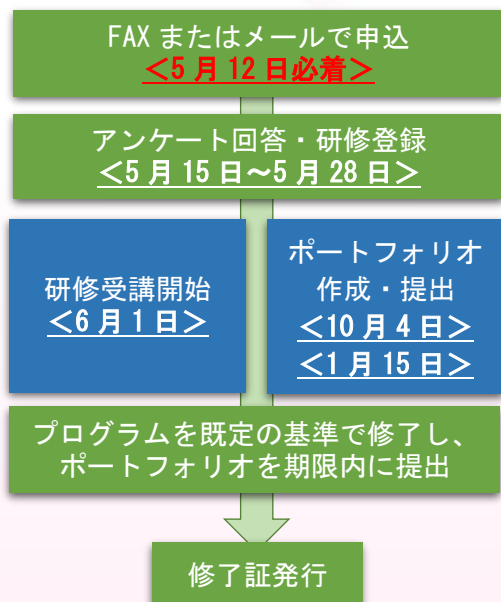
文部科学省では、専門的な自己研鑽の機会の地域間格差の解消やコロナ禍においても教師が学び続けられる機会の保障に向けて、令和4年度に引き続き「先導的なオンライン英語研修実証研究事業」(中・高等学校教師プログラム)を実施します。生徒の英語力の底上げや、グローバルに活躍することを目指す生徒の更なる向上に資するよう、全国的な教師の指導力・英語力の向上を図ることを目的としています。

都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校の参加申込受付は、当研究所がとりまとめを行います。是非ご参加いただきたくご案内します。

<ポイント>

- ☆ 年間を通じた**双方向型オンライン研修**で、**無料**で受講できます。
- ☆ プログラムはすべて**英語**で実施され、英語力は **CEFR B2 相当**が参加要件です。
- ☆ **初めての受講者を歓迎します!!**
 - ・過去に Foundation コースを修了し推薦を得ている方→Developing コースの受講となります。
 - ・過去に Developing/Proficient コースを修了し推薦を得ている方
→今年度新たに開講するコースはありません。推薦の有無は当研究所までお問い合わせください。

★受講の流れ



★概要

会 期	令和5年5月~令和6年1月の期間中 約13時間程度(後掲の「各コース概要」参照)
会 場	オンライン研修
募集人員	150名
申込締切	5月12日(金) FAX またはメール必着
参加対象	都道府県私学協会加盟の私立中学校、高等学校、 中等教育学校の英語科教員
受託先	ケンブリッジ大学出版
参加費	無料 オンライン研修に必要なPC、付属品の準備とPCに係る 費用等は負担いただきます。

★研修プログラムの詳細は2ページ目をご覧ください。
ライブ参加が必須のプログラムがありますのでご注意ください。

★研修の受講と並行してポートフォリオを作成し、
2回の締切日までに必ず提出してください。



本研修は英語教員の指導力向上(特に生徒の発信力強化)のために下記の内容で構成されており、パソコンとインターネット通信の環境があれば場所を問わず参加できるオンライン教員研修です。本研修は Foundation と Developing の2コースがあり、本研修の過去の受講歴によって参加できるコースが異なります。下記コース案内をご確認の上、該当コースの研修内容・スケジュールに沿ってご受講ください。各プログラムは海外の大学の授業のように全て英語で行われます。

本研修では、受講中に学んだことや実践、振り返り、そしてその成果をポートフォリオに書き留め完成させることがとても重要になります。ポートフォリオを完成させるために、下記の研修が組み込まれており、1～5の全プログラムを既定の基準で修了した上で、ポートフォリオを完成させて期限内に提出した方には修了証が発行されます。

1. 事前学習用動画プログラム(オンデマンド / 2.5 時間)
2. アウトプットセッション (ライブ参加必須 / 1 時間)
3. オンデマンド自学自習コース (オンデマンド / 計4 時間)
4. オンライン講義[Webinar] (ライブ参加、録画版あり
Foundation - 各1時間4回、Developing - 各1時間2回)
5. 課題研究会[Tutorial] (ライブ参加必須 / 1 時間)

対象：中学校、高等学校の英語科教員

参加要件：英語力 CEFR B2 以上

研修の登録はこちらから

登録には自治体(私学)コード「70」と

メールアドレスが必要です。

登録期間：5月15日(月)～5月28日(日)



Foundation コース概要

初めて当研修を受講する方

Developing コース概要

2021 年度、2022 年度研修で Foundation を修了し、かつチューターからの推薦がある方(推薦の有無は自治体にご確認ください)、または CELTA 取得者

事前学習用動画プログラム (2.5 時間)

- 6 月中に各自で視聴
- オリエンテーション - 研修を成功させるための目標と計画 (30 分)
- クラスルームランゲージ (30 分)
- 「話すこと」の指導と教材の活用方法 (45 分)
- 教材を活用した指導計画 (45 分)



アウトプットセッション (1 時間)

6月30日～7月9日(1度のライブ参加必須)

内容:事前学習用動画プログラムの振り返りと、アクションリサーチプロジェクトに関する計画。

オンデマンド自学自習コース (各コース2 時間、計4 時間目安)

期間内に各自のペースで学習

- ①Teaching Communicatively (7 月～9 月中旬)
- ②Developing Speaking Skills (11 月～12 月)

オンデマンド自学自習コース(各コース2 時間、計4 時間目安)

期間内に各自のペースで学習

- ①Teaching Communicatively (7 月～9 月中旬)
- ②Teaching Mixed Ability Class (11 月～12 月)

※学んだことを授業内で実践し、振り返りを行った上で取り組むタスクがあります。計画的に学習を進めてください。

オンライン講義(Webinar) for Foundation (各1 時間、計4 時間)

7 月下旬～9 月上旬で計4 種実施

内容:

- 7 月下旬 ①Meaning-focused tasks
- 8 月 ②Teaching Vocabulary for production
③Assessing learner progress and giving feedback

8 月～9 月上旬 ④Assessment for learning

※オンライン講義(Webinar)は各回を水曜日 15:30-16:30 と金曜日の 19:00-20:00 に同じ内容で計2回ずつ実施します。

都合の良い方の回にご参加ください。後日録画版もご用意します。

オンライン講義(Webinar) for Developing (各1 時間、計2 時間)

7 月下旬、11 月で計2 種実施

内容:

- 7 月下旬 ①Planning your research
- 11 月 ②Reflecting on your result

希望者は更に Foundation webinars への参加も可

課題研究会(Tutorial) (1 時間)

11月6日～11月19日(1度のライブ参加必須)

内容:受講教師が本研修を通して学んだことをうまく応用できているか確認しチューターがサポートやフィードバックを行う。受講教師は、チューターや他の受講者と交流し、自身が学習したことやポートフォリオの課題について他の受講者と話し合う。



【重要】

ポートフォリオ提出

9 月末頃、1 月初旬頃の計2 回提出

課題を終了させ、9 月末頃・1 月初旬それぞれの締め切りまでに日本私学教育研究所に提出。

提出先:mizusawa@shigaku.or.jp

申込締切日：5月12日(金) FAX またはメール必着

★参加申込み方法・受講開始までの流れ★

- ① **【5月12日(金)必着】** 参加申込書を FAX で送付するか、申込書の必要事項をメールに記載または申込書を添付し、一般財団法人日本私学教育研究所（送付先は下記）に送付してください。

<送付先>

一般財団法人日本私学教育研究所（担当：水澤）

F A X : **03-3222-1683**

メール：mizusawa@shigaku.or.jp

- ② 当研究所より受付完了メールをお送りし、受講可能コース (Foundation または Developing) をお知らせします。1週間以上連絡が無い場合は、電話にてお問い合わせください。

- ③ **【5月15日(月)～28日(日)】** 各自でアンケート回答及び研修の登録を行ってください。

<アンケート回答・研修の登録サイト>

<https://cambridge-university-press.jp/wp-content/uploads/2023/04/e52f0918b4b02697082da6235c7d5ef7.pdf>

登録には自治体(私学)コード「70」と、メールアドレスが必要です。

- ④ **【5月17日(水)頃】** 当研究所より、研修資料と受講者 ID をお知らせします。

- ⑤ **【6月1日(木)】** ケンブリッジ大学出版より、各受講者にオンライン研修情報ページの URL が送信されますので、各自で受講を開始してください。

★注意事項★

※受付は先着順とし、申込者数が定員を超えた場合は、募集期間中でも締め切ります。

※初受講者は Foundation コース、CELTA 取得者は初受講でも Developing コースの受講となります。

※・過去に Foundation コースを修了し推薦を得ている方→Developing コースの受講となります。

・過去に Developing/Proficient コースを修了し推薦を得ている方

→今年度新たに開講するコースはありません。推薦の有無は当研究所までお問い合わせください。

※受講の際は、PC またはタブレット端末を使用してください。スマートフォンでの参加はできません。

※本研修の修了においては、期限内のポートフォリオの作成・提出が必須となっています。

必ずプログラムの受講と並行して作成を進めてください。提出期限及び提出先は以下の通りです。

<ポートフォリオ提出期限>

①中間報告：**10月4日(水)** ②最終報告：**1月15日(月)**
締切厳守！修了証発行に必須となりますので必ず提出してください。

<ポートフォリオ提出先>

一般財団法人日本私学教育研究所（担当：水澤）

メール：mizusawa@shigaku.or.jp

※本研修に係る問い合わせ先は下記の通りです。

- ・研修の申込みについて、ポートフォリオの提出・返却、修了証の送付

一般財団法人日本私学教育研究所（担当：水澤、菅原、田淵）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8-6F

電話 03-3222-1621 FAX03-3222-1683 mizusawa@shigaku.or.jp

- ・研修内容について ケンブリッジ大学出版 japantraining2023@cambridge.org

- ・LMS (Cambridge One) のテクニカルサポート (英語対応のみ) ptsupport@cambridge.org

FAX 03-3222-1683
E-mail mizusawa@shigaku.or.jp

※送信前に今一度、FAX 番号をご確認ください。0(ゼロ)発信の FAX 機でお送りいただく場合は、「0」を押してから、FAX 番号を押してください。

文部科学省実施 令和5年度 先導的なオンライン英語研修実証研究事業(中・高等学校教師プログラム) 参加申込書

		申込日	令和5年	月	日	
学校名				職名	(例：教諭、講師 等)	
学校住所	〒		都道府県名			
本年度担当の学校種	1. 中学校	2. 高等学校	3. 中学校・高等学校両方			
氏名	姓	カタカナ	(例：シガク)		カタカナ	(例：タロウ)
		漢字	(例：私学)		漢字	(例：太郎)
	Family Name		(例：Shigaku)		First Name	
連絡先	電話			FAX		
メールアドレス						
自身のCEFRレベル	B2	C1	C2	※自己申告となります。証明書の提示等は不要です。左記のいずれかに○を付けてください。		
受講履歴	有	無	CELTA	有	無	
研究課題希望テーマ	スタンダード		グローバル			
	※上記のいずれかに○を付けてください。選択課題について、校種別協議を予定しています。 ・「スタンダード」クラス全体の英語力向上を図っていくことに問題意識のある先生対象 (例：中学校 CEFR A1、高等学校 CEFR A2 レベルの英語力の育成) ・「グローバル」留学等を見据えた高い英語力の育成に問題意識のある先生対象 (例：CEFR B1 以上や、英語が得意な生徒を更に伸ばす指導)					
通信欄						
					受付番号	